

【事業実績】

1. ヤマト地域周辺の文化遺産を学ぶ

連続講座「ヤマトの歴史絵巻」全6回の実施 ・会場:天理大学附属天理参考館研修室 ・参加者:のべ614名

- 【第1回】9月7日(金) 「描かれた喪葬船」講師:石田大輔(天理市教育委員会文化財課係長)／参加者 60名
【第2回】10月19日(金)「馬匹文化と天理の埴輪」講師:野島稔(四條畷市立歴史民俗資料館館長)／参加者 91名
【第3回】11月9日(金) 「銅鏡の秘めた謎」講師:小山田宏一(奈良大学教授)／参加者 86名
【第4回】12月14日(金)「ワニ氏のお膝元」講師:池田保信(天理市観光協会理事)／参加者 111名
【第5回】1月11日(金)「上ツ道の成立を巡って」講師:北口聡人(天理市教育委員会文化財課主査)／参加者 116名
【第6回】3月1日(金) 「内山永久寺はなぜなくなったのか」講師:幡鎌一弘(天理大学文学部歴史文化学科教授)／参加者 150名

＊マスコミ等の報道結果:【第6回】天理時報(第4611号)、読売新聞奈良版(2019.3.12)、天理市 Facebook

2. 公的空間における地域と共働したアウトリーチ活動

「駅前出前博物館ーミニトーク&ワークショップー」全5回の実施

・会場:天理駅前広場コフン南団体待合所 ・参加者・参観者のべ322名

- 【第1回】8月12日(日)◇ミニトーク「バーチャル山の辺の道ガイド」講師:天理市山の辺の道ボランティアガイドの会／参加者 43名◇ワークショップ「ためきの糸車と糸つむぎ」講師:梅田正之(H.A.M.A.木綿庵)／参加者 14名、参観者 13名
【第2回】9月23日(日・祝)◇ミニトーク「古代の装身具」講師:藤原郁代(学芸員)／参加者 27名◇ワークショップ「古代の首飾りを作ろう!」講師:藤原郁代／参加者 27名、参観者 8名
【第3回】10月14日(日)◇ミニトーク「遣唐使の見た古代の服装」講師:青木智史(学芸員)／参加者 23名◇ワークショップ「世界の民族衣装を着てみよう!」講師:中尾徳仁(学芸員)／参加者 20名
【第4回】11月11日(日)◇ミニトーク「近鉄天理線の歴史」講師:乾誠二(学芸員)／参加者 37名◇ワークショップ「硬券キップを切ってみよう!」講師:乾誠二／参加者 19名、参観者 13名
【第5回】12月9日(日)◇ミニトーク「古代の祈りー土で作られた祈りの道具ー」講師:日野宏(学芸員)／参加者 39名◇ワークショップ「はにわと土の人形を作ってみよう!」講師:日野宏／参加者 39名



駅前出前博物館【第1回】ミニトーク

フランス語・スペイン語リーフレットの作成、配布

各言語 1,200部作成。天理大学附属天理参考館、天理市産業振興館、天理市iセンター、天理大学に配置・配布

中核館周辺の地域文化遺産解説パネル(日本語版)・(英語版)の作成、掲示 各パネルを天理大学附属天理参考館に掲示

3. ヤマト地域の歴史文化遺産と関連遺産をめぐる

歴史ウォーク「大和の中のヤマトー三角縁神獣鏡出土地ー」全3回の実施

- 【第1回】9月15日(土)「ヤマト王権の奥津城・黒塚古墳周辺」講師:宇野隆志(橿原考古学研究所主任)／参加者 30名
【第2回】11月17日(土)「ヤマト王権と紫金山古墳」講師:廣瀬時習(近つ飛鳥博物館総括学芸員)／参加者 27名
【第3回】2月16日(土)「ヤマト王権と椿井大塚山古墳」講師:肥後弘幸(木津川市文化財保護課課長)／参加者 55名

4. 歴史文化遺産をテーマにした学校教育との連携企画

中核館における周辺小学校と連携した授業支援の実施 ・会場:天理大学附属天理参考館・授業者:幡鎌真理(学芸員)

2月20日(水):天理小学校3年生3クラス100名を対象に社会科小单元「昔の道具とくらし」授業支援を実施

2月27日(水):天理市立丹波市小学校3年生1クラス33名を対象に社会科小单元「昔の道具とくらし」授業支援を実施

中核館の収蔵品を活用した子ども用教本の作成、配布

『子どものための歴史文化遺産読本 天理参考館 世界探検! 今と昔』5,000部作成。天理市内10小学校の児童・教職員へ配布

＊マスコミ等の報道結果:読売新聞奈良版(2019.1.29)、朝日新聞奈良版(2019.2.6)、天理市 Facebook

周辺小学校へ学芸員を派遣して行う出前授業の実施

11月14日(水):天理市立丹波市小学校6年生1クラス41名を対象に「天理の歴史に触れてみよう」の出前授業を実施

授業者:青木智史(学芸員)／指導助言:薮内善史(天理市教育委員会まなび推進課指導主事)

2月12日(火):天理小学校6年生3クラス88名を対象に「天理の歴史に触れてみよう」の出前授業を実施

授業者:日野宏(学芸員)

クローン文化財「三角縁神獣鏡」・「海獣葡萄鏡」(自己資金にて)作成、活用

天理市・黒塚古墳出土の「三角縁神獣鏡」ならびに天理市・杣之内火葬墓出土の「海獣葡萄鏡」の青銅材料および配合を再現して復元品を作成。上記の出前授業において触れる教材として活用。

